

平成30年度 事業報告

平成30年度は日本国中、災害の多い年であったが、その中でも7月に起きた西日本豪雨災害は愛媛県においても甚大な被害をもたらした。協会においては、愛媛県と締結している「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に基づき、被災した浄化槽の緊急点検及び実態調査、また応急復旧に努め、その功績が認められ、平成31年2月28日に愛媛県知事から感謝状が授与された。

当協会の事業においては、公益目的事業の法定検査事業では、第六次法定検査実施5か年計画の4年目にあたり、行政と連携を図りながら、未受検者の受検推進等、検査基数の拡大に努め、検査員数の減及び浄化槽の空家等による対象外の増等はあったが、前年度より846基増の63,197基の検査を実施した。浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業においては、各自治体の主催するイベント等に積極的に参加し、浄化槽のPR、合併処理浄化槽への転換等の推進を行った。地球温暖化防止活動に関する事業においては、COOL CHOICEの賛同拡大を始め、各種基盤事業を行った他、県及び市町と連携し、「うちエコ診断」を1,571件実施し、温室効果ガスの排出削減に取り組んだ。

収益事業では、愛媛県及び松山市から受託している「浄化槽登録業者指導事業」において、特に保守点検業者の一斉更新があり、指導員及び指導委員の事前指導により適正な業登録に努めた。その他の事業では、西日本豪雨災害の影響により、先進県役員研修は2019年度に延期したが、支部役員研修は気象予報士による研修を開催し、地球の温暖化と気象災害について知識を深めた。

管理部門においては、国が掲げる「働き方改革」に前向きに取り組み、労働条件や職場環境の整備改革に努めた。

その他、平成30年度事業計画に基づき実施した事業は、次のとおりである。

I 事業

〔公益目的事業〕

1. 浄化槽法第7条・11条に基づく検査事業

(1) 浄化槽法第7条・11条に基づく検査

「第六次法定検査実施5か年計画」の4年目に当たる今年度は、検査員27名体制で、7条検査2,023基、11条検査61,174基の計63,197基を実施した。

＜平成26年度～平成30年度 実績＞

年度	H26	H27	H28	H29	H30
7条	2,689	2,391	2,247	2,285	2,023
11条	55,002	56,757	58,515	60,066	61,174
計	57,691	59,148	60,762	62,351	63,197
検査員数	27人	28人	28人	30人	27人

(2) 維持管理（保守点検・清掃・法定検査）に係る一括契約

法定検査受検率の向上を図るため、環境省が推奨する一括契約システム（保守点検＋清掃＋法定検査）の地域拡大に努め、7条検査 189基、11条検査3,475基の計 3,664基を締結した。

また、同省において検討が進められている「基本検査」について地域を限定した試験運用（松前町）を引き続き実施した。

(内 訳)

対象地区	7条	11条	合 計	備考 (事業開始日)
伊予市	58	939	997	H15. 4. 1
松前町	80	1,404	1,484	H16.10. 1
久万高原町	6	403	409	H16. 6. 15
愛南町	45	729	774	H22.10. 1
合 計	189	3,475	3,664	

(備考)

愛南町は、保守点検・法定検査の一括契約。

(3) 不適正浄化槽の早期改善への取り組み

法定検査の結果、不適正等と判定された浄化槽の早期改善を図るため、年2回、検査対策委員会を開催し、改善指導の検討や処理を行うとともに、設置者等に起因する不適正浄化槽については、保健所及び浄化槽法に係る事務権限移譲実施市町に改善指導を要請し、不適正浄化槽の減少に努めた。また、保守点検に係る指摘事項は保守点検業者とのFAXによる連絡体制により、早期改善に努めている。

《検査対策委員会の審査対象は7条検査において、工事上の不適正と判定されたもので改善報告書が提出されていないもの》

○第1回検査対策委員会（平成30年10月 4日開催）

前回継続審議分 2件 → 行政報告（2件）

今回対象分 13件 → 改善済（5件）、行政報告（1件）、支部継続指導（7件）

※行政報告は設置届けと異なる状況（他法令違反によるもの）

○第2回検査対策委員会（平成31年 3月22日開催）

前回継続審議分 7件 → 改善済（3件）、行政報告（3件）、支部継続指導（1件）

今回対象分 3件 → 行政報告（1件）、支部継続指導（2件）

(4) 各種研修会の開催及び参加

「浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会」は愛媛県が担当県となり、平成30年9月13日・14日の2日間松山市で開催し、四国地区、九州地区、北海道・東北地区から計84名が参加、検査技術向上に関する研修・情報交換及び各検査機関との交流を深めた。また、「九州地区浄化槽検査員研修会」及び「全国浄化槽技術研究集会」等へ参加し、検査員の技術向上並びに専門的知識の習得に努めた。

2. 浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業

(1) 浄化槽の普及

1) 支部が主催・協賛する浄化槽普及啓発事業（延べ 12事業：内八幡浜支部事業は行政とタイアップにより助成金不要）に助成金を交付し、支部活動の推進に協力した。

支部	開催日	事業名
四 国 中 央	平成30年11月18日(日)	第14回四国中央市産業祭においてカットモデルの展示、環境クイズの実施、法定検査パンフレットの配布
新居浜	平成30年 7月22日(日)	第32回市民一斉清掃と浄化槽普及活動（転換へのパンフレットの配布）
西 条	平成30年 8月26日(日)	「夏彩祭2018」において普及啓発用パネルの展示、浄化槽クイズ、維持管理補助金のパンフレット等の配布
今 治	平成31年 1月13日(日)	「かわらぬ愛きくま2019」において、環境クイズラリー、微生物の観察、普及啓発用パネルの展示を実施
松 山	平成30年10月20日(土)	「みんなの生活展2018」において、ミニチュアモデルの展示、顕微鏡による微生物観察、維持管理補助金のパンフレットの配布、アンケートの実施
	平成30年11月 6日(火)	松山市福角町において「第56回浄化槽実態調査」
	平成31年 1月20日(日)	平成30年度アクア博士体験教室において、座学講座、水質測定、顕微鏡による微生物観察の実施
大 喜 洲 多	平成30年 6月 3日(日)	「第26回530運動」において普及啓発用パネルの展示、浄化槽に関するクイズ、アンケートの実施
八幡浜	平成30年10月 1日(月)	八幡浜市全家庭を対象に行政とタイアップし市広報による浄化槽の普及・啓発を実施
	平成30年 4月 1日(日)～随時	伊方町全家庭を対象に定期的に町の広報にて、合併処理浄化槽への転換促進を図った。
西 予	平成30年10月21日(日)	「第38回三瓶町文化祭」による普及啓発用パネルカットモデルの展示、クイズ・アンケート配布、浄化槽に関する相談会の実施
宇和島	平成30年10月14日(日)	「愛南まるゴチ秋の味覚祭」において浄化槽普及啓発チラシの配布

2) 適正な維持管理と合併処理浄化槽への転換を推進することを目的に、地域を決めた一斉実態調査の実施また、実施に向けた検討を行った。

開催日：平成30年11月 6日(火)

場 所：松山市福角町の一部 185戸

出席者：松山支部役員、中予浄化槽管理協同組合、松山衛生事業協同組合、
松山市環境指導課、調査員、支部職員 計28名

内 容：調査員が調査地域内の全戸を訪問し、浄化槽の設置状況や維持管理状況の調査を行った。調査後にはパンフレットを配布し、適正な維持管理の推進、くみとり便所及び単独処理浄化槽世帯には合併処理浄化槽への転換促進を図った。

3) 次世代を担う子供たちを対象に「水の大切さ」を学んでもらうことを目的に小中学校18校と5つのイベントにおいて延べ689名へ環境学習を実施した。※詳細は事業の概要参照

(2) 浄化槽機能保証制度事業

浄化槽に対する信頼と安心・安全の確保を目的に、(一社)全国浄化槽団体連合会で制度化された「浄化槽機能保証制度事業」を推進(登録:1,077基)した。

<平成28年度～平成30年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
H30	117	37	143	111	279	113	28	30	219	1,077
H29	104	24	165	96	695	139	36	45	250	1,554
H28	95	40	168	111	750	142	29	44	242	1,621

(3) 浄化槽設置届出等の事前指導

「愛媛県浄化槽取扱指導要綱」等に基づき、県下9支部において浄化槽設置計画・届出書の事前指導(2,262基)を行うとともに、浄化槽管理者(設置者等)に対し、浄化槽設置届済証、点検記録用ファイル、リーフレットの配布により維持管理の重要性を周知した。

<平成28年度～平成30年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
H30	183	166	205	142	1,010	182	37	44	293	2,262
H29	159	149	196	171	1,023	173	41	56	316	2,284
H28	158	164	213	151	1,147	206	41	46	337	2,463

(4) 西日本豪雨災害に伴う浄化槽の緊急点検・応急復旧

平成30年7月に起きた西日本豪雨により被災した浄化槽について、県と締結している「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に基づき、緊急点検・応急復旧を実施した。

宇和島市においては、協力協定に基づき、検査員を派遣し、保守点検業者と同行し、被災した浄化槽の実態把握、緊急点検に努めた。その他、西予市・大洲市・松山市・八幡浜市・松野町等被害が大きかった地区では、保守点検業者が自社物件の緊急点検、応急復旧に努めた。

<県下全域の浄化槽緊急点検結果及び被害状況>

緊急点検基数	浸水被害	土砂流入	槽破損	ブロワ故障	その他	応急復旧	使用不可
9,636	2,102	251	59	420	108	483	29

※その他は担体流出、マンホール破損、濾材浮上等

応急復旧はブロワの交換、清掃で対応等

3. 地球温暖化防止活動に関する事業

愛媛県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）として、地域における日常生活に関する温室効果ガス排出の実態調査、地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）や民間団体の活動を支援し、クールチョイスを含む地球温暖化対策について広報・啓発活動並びにうちエコ診断を行った。

(1) クールチョイスを含む地球温暖化対策等についての広報・啓発活動

推進員や行政機関、民間団体等と連携し、各種イベントやテレビ・ラジオ、環境学習等を通じて、国が掲げるクールチョイスへの賛同の呼びかけや温室効果ガス削減のための行動変容を促した。

クールチョイスの個人賛同917人 企業賛同130社 12,027人 合計 12,944人

《イベントの実施》 ※詳細は事業の概要参照

(2) 推進員、活動団体等の支援

推進員との協働を図り、推進員の資質向上並びに最新の知見を修得することを目的に研修会を実施した。また、ブロック地区で開催される研修会への参加を支援した。

1) 中国・四国ブロック合同「推進員研修会」

平成30年9月6日(木)・7日(金) 高知市：出席者 愛媛県推進員5名・職員2名

2) 学生地球温暖化防止活動推進員 四国エコサミット

平成30年9月14日(金)・15日(土) 高松市：出席者 愛媛大学学生6名・職員2名

3) 推進員研修会・意見交換会

平成31年2月12日(火) 当センター会議室

講師：国立環境研究所 気候変動適応センター

出席者：愛媛県2名・市町職員6名・推進員16名・当センター6名

(3) 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための相談対応、助言

各イベントや会議室等において、パンフレットやうちエコ診断ソフトを用いることにより、温室効果ガス削減のアドバイスを実施した。

(4) 地域の温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析

温室効果ガス排出や削減量の実態については、家庭の省エネアンケート、省エネ家電利用意向実態アンケート、うちエコ診断を活用して行った。

家庭の省エネアンケート 125件

省エネ家電利用意向実態アンケート 132件

うちエコ診断（県委託事業） 1,518件

うちエコ診断（基盤整備事業） 53件

(5) 附帯する事業

関係各所との連絡調整や事業の計画・進捗状況等について協議を行った。

愛媛県地球温暖化防止活動連絡調整会議

第1回 平成30年8月1日(水)当センター会議室

出席者：環境省1名、県2名、推進員3名、全国センター1名、センター職員6名
四国環境パートナーシップオフィス1名

第2回 平成31年1月30日(水)当センター会議室

出席者：環境省1名、県2名、推進員3名、全国センター1名、センター職員6名

(6) 県から受託した「低炭素ライフスタイル普及促進事業」の実施

市町と連携した「うちエコ診断会」を県内20市町の庁舎ロビー等で実施するとともに、省エネ家電への買換えを推進するコツコツがんばるポイント制度の推進を行った。

〔収益事業〕

4. 行政及び浄化槽関連機関からの業務受託事業

愛媛県及び松山市等の委託事業を受託し、自主管理機能の体制整備、適正な施工・維持管理の推進、法定検査の円滑な実施に努めた。特に平成30年度は浄化槽保守点検業者の一斉更新があり、指導員による営業所への立ち入り指導を工事業者を含め167件実施した。

(1) 愛媛県及び松山市からの業務受託

<愛媛県>

・浄化槽登録業者指導事業（事前指導：工事業 19社、保守点検業 123社）

<松山市>

・浄化槽保守点検業者登録等指導事業（事前指導： 45社）

(2) 松山市からの業務受託「浄化槽設置整備事業に係る現地確認業務」

- 1) みなし浄化槽等からの転換の事前状況（78基）
- 2) 浄化槽の据付工事状況（86基）
- 3) 設置後の機能等の状況（86基）

(3) 浄化槽関係機関からの業務受託

1) (公財)日本環境整備教育センターからの業務受託

・全浄協登録浄化槽実地調査（3基）

（前期分）(株)ダイキアクシス 1基 アムズ(株) 1基

（後期分）ニッコー(株) 1基

2) 浄化槽メーカー(株)ダイキアクシスから、平成29年度に受託した浄化槽の国土交通大臣認定に係る「性能評価試験」を引き続き実施し、10月に完了報告を行った。

〔その他の事業〕

5. 浄化槽事業者の把握、指導育成及び関係機関との連携等事業

(1) 研修会の開催

1) 浄化槽技術研修会

「二酸化炭素排出抑制事業費等補助金（省エネ型浄化槽システム導入推進事業）について」及び「接触ばっ気方式を活性汚泥法様式に運転変更した高負荷流入対策の実例について」と題し、平成29年度から実施している環境省の補助金事業の説明、また、水質悪化施設の二次検査の先進県の調査事例について研修を行った。

開催日：平成31年2月6日(水) 松山市総合コミュニティセンター

講師：(一社)全国浄化槽団体連合会 浄化槽推進部長

(公社)徳島県環境技術センター 調査研究事業課長

出席者：会員・行政機関 計130名

2) 支部役員研修会

「天気を知って天気に向き合う～地球温暖化が教えてくれること～」と題して、西日本豪雨災害に関する情報や台風情報等を交えながら、天気からみた地球温暖化についての研修を行った。

開催日：平成30年9月26日(水) 国際ホテル松山

講師：気象予報士(フリーアナウンサー) 水口 佳美 氏

出席者：本部理事、支部役員、事務局 計90名

3) 支部が主催・協賛する「支部実施研修会」に助成金を交付(6支部)した。

支部	開催日	研修内容	参加者数
新居浜	平成31年 2月19日(火)	安永エアポンプ(株)よりブロワの構造及びメンテナンスの説明	40名
西条	平成31年 2月 8日(金)	・消費税軽減税率制度について ・安永ブロワについて ・浄化槽についての質疑応答	32名
今治	平成30年12月 6日(木)	東予支所検査員による研究発表 ・担体の充填率がBOD値に与える影響について ・ブロワによる騒音対策について	26名
松山	平成30年11月 2日(金)	テクノ高槻ブロワのメンテナンス講習、KZ型浄化槽の維持管理の概要・施工上の留意事項について	79名
八幡浜	平成30年11月13日(火)	KZ型浄化槽及びXE型浄化槽の構造説明、維持管理・清掃についての説明	23名
西予	平成30年10月19日(金)	KZ型浄化槽の構造説明・トラブルシューティング・KBプレートの説明	33名

(2) 関係行政機関及び関係団体との連携

- 1) 「浄化槽業務推進連絡会」(浄化槽設置整備事業・市町村整備推進事業実施市町が参加)を東・中・南予で開催し、補助基数の拡大及び維持管理補助制度等の創設を要請するとともに、適正な施工・維持管理及び未受検者指導等を含めた円滑な法定検査の実施に向け、情報交換を行った。

2) (一社) 全国浄化槽団体連合会、全浄連四国地区協議会、指定検査機関四国地区協議会及び浄化槽関連団体との連携を深め、事業の円滑な推進を図った。

3) 行政機関等の主催するイベントへの協力

主催者：松山市文化・スポーツ振興財団並びに松山市小中学校PTA連合会

開催日：平成30年12月16日(日) 松山市総合コミュニティセンター

内 容：小中学生を対象にした職業体験イベント「キッズジョブまつやま2018」において「浄化槽管理士」体験を実施

参加者：小中学生、会員、事務局 計43名

(3) 浄化槽に関する情報の収集、提供

1) 浄化槽に係る行政や業界の動き、他県の活動状況等の情報を会員及び行政機関に伝えるため、機関誌「えひめの浄化そう」の発刊(9月、3月発刊)及び「全浄連ニュース」(年4回)を配布した。

2) ホームページを通じて広く県民に対し、浄化槽の構造・機能等への理解及び協会の組織・活動状況をPRしたほか、会員専用ページを通じ、各種申請書の提供を行った。

(4) 水環境保全に係るボランティア活動

実施日	活動場所	内 容	参加者
平成30年6月 3日(日)	大洲市立大洲喜多小学校 (大洲市)	自宅や職場から集合場所まで歩いて ゴミを集める	大洲喜多支部会員等：15名
平成30年7月 15日(日)	五色浜公園(伊予市)	公園内のゴミ収集及び清掃	松山支部会員等：29名
平成30年7月 22日(日)	尻無川(新居浜市)	河川敷地のゴミ収集及び除草	新居浜支部会員等：22名
平成30年7月 23日(月)	西日本豪雨災害ボランティア (宇和島市)	宇和島市社会福祉協議会の募集するボ ランティアに参加(泥出し)	協会職員：6名
平成30年7月 25日(水)	西日本豪雨災害ボランティア (大洲市)	大洲市社会福祉協議会の募集するボラ ンティアに参加(泥出し)	協会職員：7名
平成30年7月 27日(金)	西日本豪雨災害ボランティア (西予市)	西予市社会福祉協議会の募集するボラ ンティアに参加(泥出し)	協会職員：6名
平成30年10月 21日(日)	石手川ダム上流域(松山市)	河川及び道路のゴミ収集	松山支部会員等：20名

※西日本豪雨災害に関しては、他に会員及び職員による被災会員事業所への協力を行った。

II 管理部門

1. 総会・理事会等、組織運営に関する事項

円滑な組織運営、事業遂行の決定を行うため、各種法令・定款等で定めるところにより、総会・理事会等を開催した。

会議名		開催年月日	審議事項等（主なもの）
通常総会		平成30年 6月1日	1. 平成29年度事業報告及び収支決算の承認に関する件 2. 役員改選に伴う新役員の承認に関する件〔報告事項〕 ・平成30年度事業計画及び収支予算について
監事会		平成30年 4月23日	平成29年度業務・会計監査 1. 事業報告 2. 法定検査実績報告 3. 財務諸表
理事会	第39回	平成30年 5月8日	1. 平成29年度事業報告及び収支決算の承認に関する件 2. 第8回通常総会の招集手続き等の承認に関する件 3. 会長被表彰者の決定に関する件 4. 第8回通常総会終了後の理事会（第41回）開催に関する件 5. 県への事業報告等に係る定期提出書類提出の承認に関する件 6. 計量証明事業規程の一部改訂の承認に関する件
	第40回	平成30年 6月1日	〔報告事項〕 ・第8回通常総会の運営について
	第41回	平成30年 6月1日	1. 会長、副会長、常任理事の選定及び会長の職務代行（副会長）順序の決定に関する件 2. 支部長の選定に関する件 3. 委員会委員の選任に関する件
	第42回	平成30年 8月20日	1. 新規入会の承認について 2. 西日本豪雨災害に対する対応について 3. 職員給与規程の一部改正について 4. 支部役員研修会及び先進県役員研修会について 5. 第9回通常総会の日程の承認について
	第43回	平成30年 12月20日	1. 平成30年度上半期法定検査実施状況及び予算執行状況について 2. 平成30年度給与改定について（案） 3. 浄化槽技術研修会の開催について

会 議 名		開催年月日	審 議 事 項 等 (主なもの)
理事会	第44回	平成31年 3月25日	1. 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2. 二酸化炭素排出抑制事業費等補助金(省エネ型浄化槽システム導入推進事業)の受託について 3. 低炭素ライフスタイル普及促進事業の受託について 4. 平成30年度会費未納会員への対応について 5. 従たる事務所(八幡浜支部)の移転について 6. 事務組織規程の一部改正について(案) [報告事項] ①平成30年度法定検査実績及び収支決算見込について
常任理事会	第1回	平成30年 10月17日	1. 職員配置転換について
	第2回	平成30年 12月26日	1. 平成31年度職員募集について

2. 組織体制の整備

国が掲げる「働き方改革」に前向きに取り組み、労働条件や職場環境の改善に努めた。

- ・ 有期労働契約者に対する無期労働契約転換への対応
- ・ 振替休日の振替単位の改正
- ・ 職員給与規程の運用の一部改正及び再雇用制度運用方針の一部改正
- ・ 職員給与規程の一部改正
- ・ 長時間労働者に対する面接指導実施要領の策定
- ・ 事務組織規程の一部改正
- ・ 職員全員に個人面談を実施